

**コメント**

**1. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**

定点当り1.79人とやや増加しています。東区4.3人、佐伯区4.0人と特に多く、南区2.3人となっています。

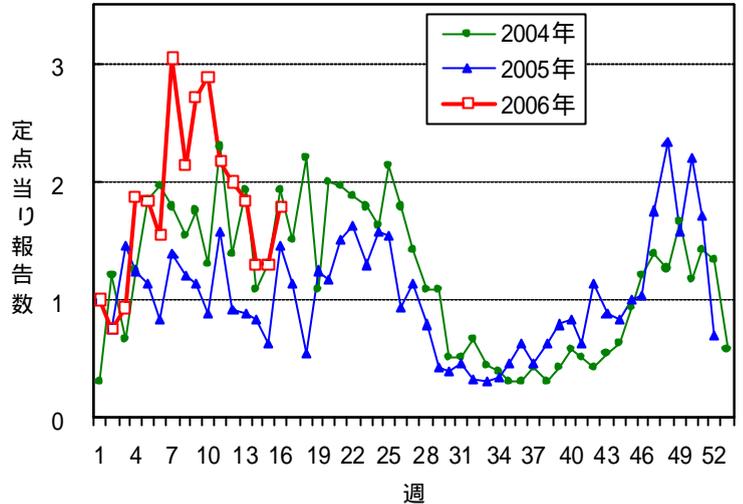
**2. 感染性胃腸炎**

定点当り9.38人とほぼ横ばいとなっています。安芸区では26.0人と特に多く、佐伯区15.3人となっています。

**3. インフルエンザ**

定点当り0.62人と報告数は少ないものの増加しています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



**5類感染症報告状況 (定点把握対象分)**

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1間)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1間)	発生記号
インフルエンザ(注2)	23	0.62	2.18	▲	麻疹(注3)	-	-	0.10	
咽頭結膜熱	3	0.13	0.18		流行性耳下腺炎	28	1.17	1.09	◁
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	43	1.79	1.34	◁	RSウイルス感染症	1	0.04		
感染性胃腸炎	225	9.38	7.41	▶	急性出血性結膜炎	-	-	0.08	
水痘	49	2.04	1.61	◁	流行性角結膜炎	6	0.75	1.23	
手足口病	1	0.04	0.37		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	8	0.33	0.34		無菌性髄膜炎	-	-	0.17	
突発性麻疹	19	0.79	0.87		マイコプラズマ肺炎	3	0.43	0.29	
百日咳	-	-	0.01		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風しん	-	-	0.02		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	-	-	0.08						

急増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1.1.5～2の増減
微増減	◁	▷	前週と比較しておおむね1.1.1～1.5の増減
横ばい	◁	▷	ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1)過去5年間の同時期平均(定点当り)  
 (注2)高病原性鳥インフルエンザを除く  
 (注3)成人麻疹を除く  
 (注4)オウム病を除く

**1類～5類感染症報告状況 (全数把握対象分)**

報告はありません。

## 5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

報告数	定点当り	全国	インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん
			第12週	8	7	48	312	72	-	5	7	-	-	-	-	-	54	-	1	9	-	1	-
第13週	5	1	44	300	62	-	8	13	2	-	-	-	-	43	1	1	7	-	-	2	-	-	-
第14週	3	7	31	247	63	-	1	16	-	-	-	3	-	35	1	-	12	-	4	3	-	-	-
第15週	9	3	31	220	66	-	6	22	2	-	-	-	-	37	-	-	2	-	-	6	-	-	-
第16週	23	3	43	225	49	1	8	19	-	-	-	-	-	28	1	-	6	-	-	3	-	-	-
第12週	0.22	0.29	2.00	13.00	3.00	-	0.21	0.29	-	-	-	-	-	2.25	-	0.13	1.13	-	0.14	-	-	-	-
第13週	0.14	0.04	1.83	12.50	2.58	-	0.33	0.54	0.08	-	-	-	-	1.79	0.04	0.13	0.88	-	-	0.29	-	-	-
第14週	0.08	0.29	1.29	10.29	2.63	-	0.04	0.67	-	-	0.13	-	1.46	0.04	-	1.50	-	0.57	0.43	-	-	-	-
第15週	0.24	0.13	1.29	9.17	2.75	-	0.25	0.92	0.08	-	-	-	1.54	-	-	0.25	-	-	0.86	-	-	-	-
第16週	0.62	0.13	1.79	9.38	2.04	0.04	0.33	0.79	-	-	-	-	1.17	0.04	-	0.75	-	-	0.43	-	-	-	-
第14週	0.68	0.39	1.53	6.39	2.15	0.10	0.33	0.67	0.01	-	0.07	-	1.53	-	0.04	0.84	0.01	0.05	0.24	0.01	-	-	-
第15週	0.63	0.38	1.87	6.60	2.06	0.11	0.43	0.71	0.01	0.01	0.10	-	1.44	-	0.02	0.80	0.02	0.04	0.31	-	-	0.01	0.01

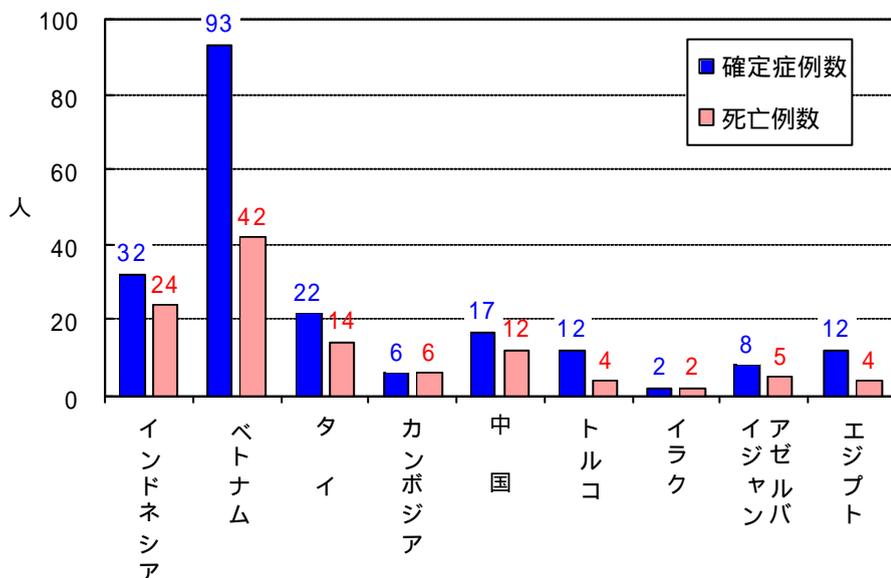
(注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

## 新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
RSウイルス感染症疑い	0	男	2006/01/23	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
インフルエンザ	5	女	2006/02/14	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
気管支炎	0	男	2006/03/10	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
肺炎	4	女	2006/03/05	咽頭拭い液	アデノウイルス2型
肺炎	3	女	2006/03/11	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
百日咳	5	男	2006/03/09	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス

## 【参考】ヒトの高病原性鳥インフルエンザ (H5N1) 発生状況

WHO :2003年～2006年4月21日



高病原性鳥インフルエンザ (H5N1) の人への感染は、2003年から2005年までに、インドネシア、カンボジア、タイ、ベトナム、中国で確認されましたが、2006年になって新たにトルコ、イラク、アゼルバイジャン、エジプトで人への感染が確認され、感染地域が拡大しています。

2003年以降の患者総数は、9か国で204人 (うち死亡者は113人) となっていますが、このうち2006年の患者数は約4か月間で60人 (うち死亡者は37人) に達してします。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

### 【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号  
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail [eiken@city.hiroshima.jp](mailto:eiken@city.hiroshima.jp)

2006年第16週 (4月17日～4月23日)